

年次報告 【2025年】

発行元：任意団体 UL316（ユーエルサンイチロク）



〒005-0813
北海道札幌市南区川沿13条2丁目3-22



ul316.office@gmail.com



<https://unconditionallove316.jp>



@unconditionallove316

寄付受け付け口座

ゆうちょ銀行

19040-59856761

ユーエルサンイチロク

他金融機関から振り込みの場合

金融機関コード 9900

店名 九〇八（キュウゼロハチ）

店番 908

普通預金 5985676

お祝いバスケットプログラム総括

2021年～

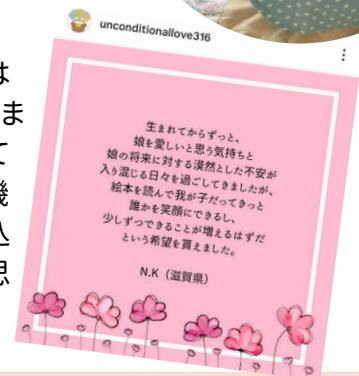
2025年

We're Behind You

934 ✨ 256 ✨ 78

名の赤ちゃんをお祝いできました

今年は、目標の毎月20名+αを達成できました。たくさんの赤ちゃんをお祝いできて本当に幸せな活動です！重度疾患で闘病している赤ちゃんは全体の3割にのぼります。一日も早い退院と寛解を祈りつつ梱包作業をしました。バスケットを受け取ったご家族からの感想を、ご許可をいただいてInstagramに投稿し始め、より早くUL316の存在を知っていただく機会になっています。障がいをもって生まれてきた赤ちゃんを優しく包み込めるような社会になるまで、ダウン症をもつ人の尊さを伝え続けたいと思います！



ダウン症コミュニティ支援活動

8月、4歳以上小学生以下の子どもたちとその兄弟を対象に、スポーツイベントを開催しました。筋肉の低緊張や新しい場所と人に対するドキドキする気持ちに配慮しながら、親子で安心して体を動かすほのぼのとした時間となりました。「せいちゃんえほん」の読み聞かせもしました。

また、赤ちゃんから未就学児を対象にしたインクルーシブな子育て広場も月一回（お休みの月もありました）開催しました。ボランティアの方が資格をお持ちだったので、ベビーマッサージを教えてもらいました。障がいの有無に関係なく、母子共にリラックスした時間を過ごせる場所となりました。

支援者の皆さま感謝パーティ

10月、初めて会場とZOOMの二拠点パーティを行いました。全国におられる支援者の皆さまに感謝の気持ちをお伝えしたかったからです。参加して下さった皆さまありがとうございました。マレーシアからの協力者のおかげもあり、動画や演奏やビンゴ大会、美味しいランチを食べながらの楽しい時間になりました。来年は、お祝いバスケットプログラム5周年のお祝いパーティを企画しています。今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。

支援者の皆さんにプレゼントした
ハガレの鍋敷き。大好評でした！

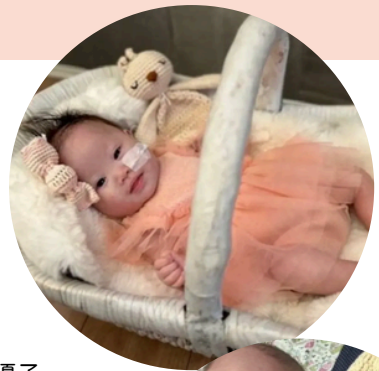


ご寄付をありがとうございました

今年も多くの皆さまからご支援いただきました。業務を滞りなく進めながら、新しい取り組みに挑戦できたのは、皆さまのおかげです。

寄付者のお名前（敬称略、順不同）：

鈴木愛、下岸望美、米森直子、山廣神奈子、任宇新、Li Wong、厚別福音キリスト教会、
本間眞智子、杉山さくら、須貝禎子、田中ひとみ、佐藤裕美子、老智子、森田 真実、
Jack Sheng Kee、京極 ゆかり、ブロックソム淳子、島木弘子、清水奈可子、宮田俊弘、戸田優子、
Yi-Huan Chan、Noriiko Orii、Chise Miyashita、Daniel Hoshizaki、Masako Shepherd、
国分加寿美、石黒恵美子、荒絵里、Timothy Teoh Zheng、三腰沙織、
船渡川淑恵、坂本志麻、菅野美代子、鈴木元、須崎香織、鈴木智恵美、リーマーキュリーユキミ、
鈴木まり子、岩本享、江口編子、篠永光代、瀧村紗智子、丸山眞知子、竹田孝子、大沼和子、
川村敬子、野田ひとみ、野呂理恵、羽柴小百合、井万つ美、大沼弘顕、矢口素子、
ニセコキリスト教会、中山麻衣 その他多数



【決算報告】

	繰越	収入A	支出	残高
合計	¥540,845	¥ 1,751,652	¥ 1,955,501	¥ 336,996

	収入B	収入C
合計	\$3,652.81	¥ 248,881

収入A...寄付受け付け口座

収入B...PAYPAL口座（ドル）

収入C...PAYPAL口座（円）

【支出の内訳】

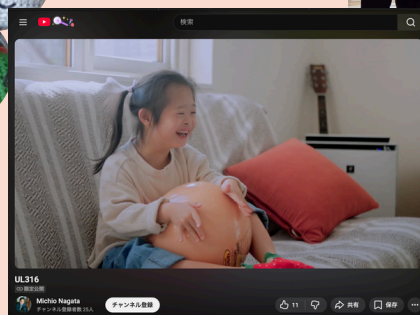
	バスケット制作費	送料	その他	合計
内訳	¥1,449,019	¥380,869	¥125,613	¥1,955,501



あみぐる作家 原田隆夫さん
大きな愛をありがとう



Michioさんに紹介動画を
作っていただきました
Instagramにも
投稿しました



Sleepyあみぐるみは
マレーシア人グレースさん作
その数500体以上！



どんぐり帽子は
シンガポールから
海外ボランティアさんが
どんどん増えています！



原田さんが天国へ召されました
ご遺志をつなぎ、プロジェクトは続きます



代表ごあいさつ

わが家の娘も7才になり、養護学校1年生。しっかり歯が抜けて、たまらない可愛さです。私「たべる？」娘「たべない！」という毎日のやり取りからも、否定文が上手になって！と感動します。2人でカフェで1時間過ごせるようになりました。娘はフライドポテト、ママはコーヒー。当たり前の日常が、すごく嬉しい。何より、娘は毎日幸せそうです。不機嫌がなくて、切り替え上手で、知らない人にもニコニコだから、いつものスーパーでは有名人です。娘といっしょに働く未来を想像しつつ…5年目も変わらない愛で活動します！